

2020（令和2）年度

1日[*]

地理歴史（日本史）

注 意

1. 監督者の指示があるまでは、問題を見ないこと。
2. 問題は声を出して読まないこと。
3. 問題は19ページ、**①**、**②**、**③**、**④**、**⑤**の5題から成っている。
4. 問題や解答用紙に落丁、乱丁、汚損あるいは印刷不鮮明の箇所などがあれば、手をあげて監督者に申し出ること。内容に関する質問は受けつけない。
5. 解答は必ず**鉛筆**を使用し、**解答用紙に記入**すること。
6. すべての解答は、それぞれの解答欄の記号（㊦ ㊧ ㊨ …）に**マーク**すること。
7. 訂正箇所は、消しゴムで**完全に消す**こと。
8. 解答に関係のない符号（? √など）や文字は記入しないこと。
9. 解答用紙を**折ったり汚したり**しないこと。
10. 人名・地名などについては、新字体に改めているところがある。

1 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

宇多天皇に続いて即位した醍醐天皇の時代には、摂政・関白が置かれず、後に延喜の治とよばれる親政が行われていた。902年に出された延喜の荘園整理令はその一例で、律令制再建を目指したものであった。しかし、^(a) [1] が914年に醍醐天皇に提出した「意見封事十二箇条」にみられるように、地方政治は混乱を極めていた。結局、政府は、地方支配の方針転換を余儀なくされた。

こうした中で、地方支配の根幹を担う国司の権限が強化され、任国に赴任する国司の最上席者に地方政治の権限が集中し、受領とよばれるようになった。受領のなかには、余剰を私財とする者も多かつた。^(b) このため、 [2] が988年の「尾張国郡司百姓等解」によって暴政を訴えられるような例もあった。

受領は、有力農民である田堵に田地の耕作を請け負わせ、租・調・庸や利稲の系譜を引く税の [3] と雑徭に由来する臨時雑役を課した。田堵のうち受領と結んで大規模な経営を行ったものは、大名田堵とよばれたが、やがて大名田堵の中から開発を進めて開発領主とよばれ、一定の地域を支配するまでに成長するものがあらわれた。開発領主の中には、国司から圧力が加えられるのを避けて、所領を中央の権力者に寄進して荘園領主から荘官に任じられ、所領の私的支配を進めるものも出てきた。こうしてできた荘園を寄進地系荘園とよぶ。^(c)

他方で、9世紀後半から10世紀にかけて、大陸と日本の関係が変化すると、貴族社会を中心に、大陸文化を踏まえて日本の風土にあうようにした国風文化が生まれた。その大きな特徴は、かな文字が発達し、それを用いたかな文学が著されたことである。書道も優美な和様の書体が流行し、三跡(蹟)とよばれる能書家もあらわれた。さらに、美術・建築においても国風化が進んだ。仏教では、阿弥陀如来を信仰し、来世において極楽浄土に往生することを願う教えである浄土教が流行した。^(d) 神仏習合の風潮も盛んになり、在来の神々と仏を結びつける本地垂迹 ^(e) 説 ^(f) も生まれた。また、怨霊などをまつり、疫病などの災厄を逃れようとする [4] も盛んに行われた。

問1 下線部(a)に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 勅旨田の開田を停止すべきとした。
- イ. 左大臣藤原時平が天皇の命を奉じて出した。
- ウ. 証拠書類があり国務を妨げない荘園は認められた。
- エ. 中央に記録荘園券契所を設けた。

問2 空欄1について、適当なものを選びなさい。

- ア. 大江広元 イ. 三善清行 ウ. 菅原道真 エ. 吉備真備

問3 下線部(b)に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 国衛の役割が以前より重要になり、郡家の役割は衰えていった。
- イ. 重任とは、受領が任国に赴任せず目代などを派遣することである。
- ウ. 受領が赴任していない時の国衛を、国庁とよぶ。
- エ. 任用とは、受領などの任期を延長することである。

問4 空欄2について、適当なものを選びなさい。

- ア. 藤原兼通 イ. 藤原道隆 ウ. 藤原伊周 エ. 藤原元命

問5 空欄3について、適当なものを選びなさい。

- ア. 公事 イ. 官物 ウ. 夫役 エ. 小物成

問6 下線部(c)に関連して、次の史料の記述内容として、適当でないものを選びなさい。

かのこぎ
鹿子木の事

- 一 当寺の相承は、開発領主沙弥寿妙嫡々相伝の次第なり。
- 一 寿妙の末流高方の時、權威を借らむがために、実政卿を以て領家と号し、年貢四百石を以て割き分ち、高方は庄家領掌進退の預所職となる。
- 一 実政の末流願西微力の間、国衛の乱妨を防がず、この故に願西、領家の得分二百石を以て、高陽院内親王に寄進す。……これ則ち本家の始めなり。

(『東寺百合文書』、原漢文)

- ア. 東寺は、鹿子木荘の権利を開発領主の沙弥寿妙から買いつた。
- イ. 寿妙の子孫である高方は、実政卿に寄進を行い、年貢400石を納めた。
- ウ. 実政の子孫である願西は、得分の中から200石を抛出して高陽院内親王に寄進した。
- エ. 願西は、力が弱かったので国衛の不当な干渉を防げなかった。

問7 下線部(d)に関連して、国風文化の記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 貴族の住宅は、白木造・瓦葺の寝殿造になり、畳や円座を用いて生活した。
- イ. 浄土教の流行に伴い、往生しようとする人を迎えるために、阿弥陀如来が来臨する場面を示した曼荼羅が描かれた。
- ウ. 巨勢金岡が、初期の大和絵の画家として知られる。
- エ. 仏像の製作技法では、寄木造にかわって一木造の手法が流行した。

問8 下線部(e)に関連して、浄土教の浸透に大きな影響を与えた『往生要集』を著した僧侶として、適当なものを選びなさい。

- ア. 源信 イ. 空也 ウ. 成尋 エ. 円珍

問9 下線部(f)に関連して、神仏習合や本地垂迹説に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 神仏習合の風潮として、神社の境内に神宮寺を建てることがあった。
- イ. 神仏習合の風潮として、寺院の境内に守護神を鎮守としてまつ動きがみられた。
- ウ. 本地垂迹説は、神は仏が仮に形を変えてこの世に現れたものとする説であった。
- エ. 度会家行は、江戸時代に神本仏迹説をとなえた。

問10 空欄4について、適当なものを選びなさい。

- ア. 方違
- イ. 物忌
- ウ. 御霊会
- エ. 灌仏会

2 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

1368年、朱元璋が明を建国すると、1401年、足利義満は使者を派遣して正式な国交を開いた。この国交に基づく貿易は、朝貢貿易として行われ、遣明船は勘合とよばれる証票を持参することが義務づけられ、北京で交易が行われた。この貿易は朝貢形式に反対した足利義持の時に一時中断されたが、足利義教の時に再開された。15世紀後半になると幕府の衰退により、貿易の実権は、堺の商人と結ぶ細川氏や博多の商人と結ぶ大内氏の手に移ったが、1523年に 1 で両者が衝突し、その後貿易は大内氏が独占するようになった。

朝鮮半島では、1392年、倭寇を撃退して名声を得た武将の李成桂が高麗を倒し、朝鮮を建国した。朝鮮も明と同じく、通交と倭寇の禁止を日本に求め、幕府はこれに応じて、日朝貿易が始まった。1419年、朝鮮が倭寇の本拠地と見なした地を襲撃するという事件が起こり、日朝貿易は一時中断したが、その後再開され、16世紀までは活発に行われた。

琉球では、1429年、2 が山北・山南・中山を統一し、首里を王府として琉球王国を建国した。琉球は、日本とも国交を結んで中継貿易を盛んに行った。

14世紀末から15世紀初めには、人びとは津軽海峡を渡り、蝦夷ヶ島南部に居住地をつくった。彼らは和人とよばれ、安藤(安東)氏の支配に属して渡島半島の海岸沿いに港を整備し、館を建ててアイヌとの交易も行った。

室町時代を通して、盛んに明から輸入されたものの一つに明銭があった。貨幣経済の浸透に伴い、経済が発達した。商工業の同業者は、寺社や天皇家を本所と仰いで与えられた神人・供御人などの称号を根拠に、関銭の免除や広範囲の独占的販売権を認められて、座を組織した。また、地方の産業が盛んになると遠隔地取引も活発になり、陸上・海上・湖上・河川交通が発達して廻船の往来も頻繁になった。東大寺領の関銭賦課の記録台帳である「3 北関入船納帳」によると、1445年の1年間に瀬戸内海の各港から、さまざまな荷を積んでこの港に出入りした船の数は、2700隻以上におよんだ。

この頃、強い連帯意識で結ばれた惣村の住民は、不法をはたらく代官や荘官の免職、水害や日照りの被害による年貢の減免などを求めてしばしば一揆を結んだ。

問1 下線部(a)に関連して、明との国交や貿易に関する記述として、適切なものを選びなさい。

- ア. 国交を結ぶにあたり、足利義満は明に暦を献上する一方、明の皇帝から「日本国王源道義」宛の返書を与えられた。
- イ. 明が自国を中心とした伝統的な国際秩序の回復をめざしていたことがこの貿易の背景にあった。
- ウ. 第1回遣明船の正使は祖阿、副使は堺の商人肥富であった。
- エ. 明は日本側が貿易に関する滞在費・運搬費を負担するという点を歓迎した。

問2 空欄1にあてはまる都市の位置として最も適切なものを、次の地図中から選びなさい。



問9 空欄3について、適当なものを選びなさい。

- ア. 大津 イ. 桑名 ウ. 敦賀 エ. 兵庫

問10 下線部(g)に関連する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 惣村は、農業生産組織であり、警察権、司法権などを行使することはなかった。
- イ. 惣村は、守護と主従関係を結ぶ地侍などを構成員としなかった。
- ウ. 荘園領主へ納める年貢などを惣村がひとまとめにして請け負う地頭請が、広がっていった。
- エ. 宮座とよばれる祭祀集団によって、村の神社の祭礼が行われた。

3 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

幕府は、1614～15年の大坂の役で豊臣家を滅亡させると、その全国支配を安定させるために、大名に居城以外の城の破却を命じたり、武家諸法度(元和令)を定めるなどして諸大名を統制しようとした。また、幕府は、禁中並公家諸法度^(a)などを定めて、天皇および公家の統制を目指した。朝廷の監視には京都所司代があたり、また朝幕間の事務連絡にあたる に公家2人がおかれ、幕府の指示を朝廷に伝えさせた。

3代将軍家光の時代には、江戸幕府の職制がほぼ確立した。1635年に、武家諸法度(寛永令)^(b)が発布されたが、これは大名の参勤交代^(c)を制度化するなど新たな内容を追加するものであった。

徳川家綱が第4代将軍になると、叔父で会津藩主の保科正之などが幼少の将軍を支えた。1663年に、武家諸法度(寛文令)が発布された。また、発布の際に口頭で、殉死の禁止が命じられたが、これは武断政治から文治政治^(d)への幕政転換を示すものであった。

家綱には子がいなかったので、弟の綱吉が養子となり5代将軍に就任した。この時期の幕府は、将軍の権威を高め、かつ平和な秩序を維持するために、天皇・朝廷に対する政策を改めて、 天皇の悲願であった大嘗祭を再興したり、禁裏御料を増やすなど朝廷との関係を改善した。

この頃の文化は、粋な気性を尊ぶ上方の豪商や一般の町人などを担い手とした華麗な町人文化であり、元禄文化^(e)とよばれている。

綱吉の死後、6代将軍徳川家宣は、朱子学者の新井白石^(f)と側用人の間部詮房を信任して政治の刷新をはかった。家宣とその子家継時代の政治を正徳の政治とよんでいる。

1716年、徳川吉宗が8代将軍に就くと、享保の改革^(g)を実施した。その際、「胡麻の油と百姓は絞れば絞るほど出るものなり」と述べたとされる勘定奉行 の例に見られるように、年貢増収がはかられた。

問1 下線部(a)の内容に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 閑院宮家を新たに創設することが定められている。
- イ. 天皇が行う芸能の第一として学問があげられている。
- ウ. 高德の僧に積極的に紫衣を与えることを命じている。
- エ. 天皇は徳川氏の娘を皇后とすることが規定されている。

問2 空欄1について、適当なものを選びなさい。

- ア. 武家伝奏 イ. 議奏公卿 ウ. 高家 エ. 奏者番

問3 下線部(b)に関連する記述として、最も適当なものを選びなさい。

- ア. 寺社奉行は譜代大名から任命されるようになった。
- イ. 長崎奉行は遠国奉行に含まれない。
- ウ. 大目付は将軍に直属し、旗本・御家人を監察した。
- エ. 大老は常置の最高職で、老中から選ばれるようになった。

問4 下線部(c)に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 多額の出費をともない大名の財政窮乏の原因となったが、一方で交通の発達をうながした。
- イ. 享保の改革では、大名に石高1万石につき100石の上げ米を命じ、その代償として在府期間を半減した時期があった。
- ウ. 文久の改革では、在府期間が3年1勤に緩和された。
- エ. 大名は、妻子を国元に置いた上で、在府在国1年交代を原則とした。

問5 下線部(d)に関連して、この時期の幕府の政策に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 将軍家綱の時期には、末期養子の禁止が緩和された。
- イ. 将軍家綱の時期には、かぶき者の取締まりが強化された。
- ウ. 将軍綱吉の時期には、生類憐みの令が出された。
- エ. 将軍綱吉の時期には、林羅山が大学頭に任じられた。

4 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

1914年に、第一次世界大戦が始まると、第2次大隈重信内閣は、日英同盟を理由に参戦し、翌年には袁世凱政権に二十一カ条の要求を突きつけて要求の大部分を認めさせた。日本経済は、1915年になると大戦景気とよばれる空前の好景気を迎えたが、その一方で、物価の高騰を招き、庶民の生活を苦しめた。とりわけ、寺内正毅内閣がシベリア出兵を決定すると、米の投機的買い占めが横行して米価は急騰した。

1918年、ドイツが降伏し、第一次世界大戦は連合国側の勝利に終わった。翌年に、パリで講和会議が開かれ、五大連合国の一員である日本も西園寺公望らを全権として派遣した。ヴェルサイユ条約が調印され、ヨーロッパでは新しい国際秩序がつくられた。日本は の提議により1920年に設立された国際連盟に加盟し、翌年からワシントン会議に参加した。

1920年代の戦後恐慌以降、日本経済は慢性的な不況に陥った。1923年に発生した関東大震災は経済にも大きな打撃を与え、1927年には金融恐慌が勃発した。その後、立憲政友会の田中義一が内閣を組織して恐慌を鎮めることに成功した。1925年、上海で起きた を契機に反帝国主義運動が高揚していく中、中国国民党は北伐を開始した。田中内閣は居留民の保護を名目に三次におよぶ山東出兵を行うなど、強硬外交へと傾いていった。

田中にかわって政権を担当した立憲民政党の は、協調外交を再開するとともに、国際的な軍縮の流れに同調する政策をとった。他方、その内閣は、1930年、懸案であった金解禁を断行したが、その前年のニューヨーク株式市場の暴落に端を発した恐慌が、各国に波及していた。この状況下で金解禁を断行した日本では、企業の倒産があいつぎ、失業者が街にあふれた。

恐慌の打撃は深刻であったが、回復も速やかであった。高橋財政への転換とともに日本経済は、国際的にも異例の早さで恐慌を乗り切り、1933年には恐慌以前の生産水準に復した。

問1 下線部(a)に関連して、二十一カ条の要求の内容として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 山東省のドイツ権益の継承
- イ. 澎湖諸島の割譲
- ウ. 南満州・東部内蒙古の権益強化
- エ. 日中合弁事業の承認

問2 下線部(b)の時期の出来事として、適当なものを選びなさい。

- ア. 日本の貿易は、輸入超過が続いた。
- イ. ドイツからの輸入が途絶え、化学工業が勃興した。
- ウ. 鉄鋼業では、八幡製鉄所と財閥系製鉄会社の大合同が行われて、日本製鉄会社が生まれた。
- エ. 東京・黒部間の送電が開始され、工業用動力源の蒸気力から電力への転換が進んだ。

問3 下線部(c)に関連した記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 日本は、大戦終了後、列国と同時にシベリアから撤兵した。
- イ. アメリカは、シベリアのイギリス軍救援を名目とする共同出兵を提唱した。
- ウ. 日本は、シベリアと北満州に出兵した。
- エ. シベリアからの撤兵直後、日本はソ連と日ソ中立条約を結んだ。

問4 空欄1について、適当なものを選びなさい。

- ア. ウイルソン
- イ. ハーディング
- ウ. セオドア＝ローズヴェルト
- エ. フィルモア

問5 下線部(d)の日本全権として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 徳川家達
- イ. 加藤友三郎
- ウ. 山本権兵衛
- エ. 幣原喜重郎

問6 下線部(e)に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 大蔵大臣の失言から、取付け騒ぎが起こった。
- イ. 鈴木商店に対する巨額の不良債権を抱えた朝鮮銀行が休業した。
- ウ. 財閥系の諸銀行が、相次いで倒産に追い込まれた。
- エ. 3日間のモラトリアムが発せられ、恐慌は沈静化した。

問7 空欄2について、適当なものを選びなさい。

- ア. 五・三〇事件
- イ. 張作霖爆殺事件
- ウ. 万宝山事件
- エ. 柳条湖事件

問8 空欄3について、適当なものを選びなさい。

- ア. 清浦奎吾
- イ. 浜口雄幸
- ウ. 広田弘毅
- エ. 米内光政

問9 下線部(f)に関する記述として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 政府は金解禁の実施とともに産業合理化をおし進め、日本産業の国際競争力を強化しようとした。
- イ. 金解禁を実施することは、円の為替相場を安定させることになるので、財界は金解禁を歓迎していた。
- ウ. 政府は、円の国際的な信用を落とすたくないために旧平価での金解禁を実行した。
- エ. 旧平価は、実勢の相場よりも円安の相場であり、旧平価での金解禁は輸出を増進させる効果をもつと考えられた。

問10 下線部(g)の時期における出来事として、適当でないものを選びなさい。

- ア. 1931年に、管理通貨制度に移行した。
- イ. イギリスは、本国と植民地とでブロック経済圏を形成し、保護貿易政策をとった。
- ウ. 円相場の大幅な下落により日本の綿織物の輸出が拡大したが、これに対し各国はソーシャル=ダンピングと非難した。
- エ. 浅野・古河・川崎などの新興財閥が台頭し、軍と結びついて朝鮮・満州へと進出していった。

5 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

1954年、汚職事件である で第5次吉田茂内閣への批判が強まるなか、自由党から鳩山一郎ら脱党者が出て、鳩山を中心に日本民主党が結成された。この結果、吉田内閣は総辞職し、鳩山一郎内閣が成立した。一方、野党である左派^(a)と右派の日本社会党は党勢を拡大していき、1955年の総選挙において、社会党は、左右あわせて憲法改正の阻止に必要な の議席を確保し、10月には統一を実現した。これに対し保守政党側も、自由党と日本民主党が同年11月に合同して自由民主党を結成し、ここに55年体制が成立した。

1957年2月、石橋湛山内閣にかわって岸信介内閣^(b)が成立した。岸は「日米新時代」を唱え、日米安全保障条約のもつ対米従属性を改めようとして、安保条約の改定に着手した。これに対して、大規模な反対運動が起こった。

1960年7月、岸から内閣を引き継いだ池田勇人は、革新勢力との対立姿勢^(c)を鮮明にした前内閣とは異なり、「寛容と忍耐」をスローガンにした。さらに、国民所得倍増計画を閣議決定し、1950年代半ばから始まっていた高度経済成長をさらに促進させる経済政策を打ち出した。

1964年に成立した佐藤栄作内閣は、7年半以上におよぶ長期政権となった。他方、公害や都市の過密化などが問題となり、1967年には が東京都知事に当選するなど革新首長が各地に誕生した。

続いて1972年に成立した田中角栄内閣は、日本列島改造政策^(d)を打ち出したものの、第1次石油危機による原油価格の暴騰も加わり、激しいインフレが発生した。

1982年11月に成立した中曽根康弘内閣は、「戦後政治の総決算」のスローガンのもと、行財政改革^(e)や教育改革を推進した。

1990年代になると日本は国際貢献を求められるようになり、宮沢喜一内閣のもと1992年に国際平和協力法(PKO協力法)を成立させ、1992年9月から自衛隊を に派遣した。しかし、佐川急便事件やゼネコン汚職が表面化し、政官界と大企業との癒着問題として国民の非難を浴びた。この結果、1993年の総選挙では、自民党が過半数を割り、宮沢内閣は退陣し、自民党と日本共産党を除く 8^(f)党派連立政権が成立して、55年体制は崩壊した。

問1 空欄1について、適当なものを選びなさい。

- ア. ロッキード事件
- イ. リクルート事件
- ウ. 昭和電工事件
- エ. 造船疑獄事件

問2 下線部(a)に関する記述として、適当なものを選びなさい。

- ア. 日本社会党は徳田球一を書記長とし、旧無産政党を統合して結成された。
- イ. 安保条約賛成・平和条約反対の右派社会党と両条約反対の左派社会党に分裂した。
- ウ. 左派の鈴木茂三郎を委員長として、左右の社会党が統一した。
- エ. 日本社会党は以後、数度にわたって衆議院で過半数の議席を獲得した。

問3 空欄2について、適当なものを選びなさい。

- ア. 5分の2
- イ. 3分の1
- ウ. 4分の1
- エ. 5分の1

問4 下線部(b)の時期に起こった出来事として、適当なものを選びなさい。

- ア. 教育二法で公立学校教員の政治活動と政治教育を禁じた。
- イ. 警察官の権限強化をはかる警察官職務執行法を改正した。
- ウ. 予定されていたアイゼンハワー米大統領の訪日が中止された。
- エ. 警官隊を導入した参議院で、新安保条約の批准の採決を強行した。

問5 下線部(c)に関連して、1960年に長期にわたり展開された労働争議として、
適当なものを選びなさい。

- ア. 三井三池炭鉱争議
- イ. 鐘淵紡績争議
- ウ. 三菱・川崎造船所争議
- エ. 野田醤油争議

問6 空欄3について、適当なものを選びなさい。

- ア. 石原慎太郎
- イ. 黒田了一
- ウ. 屋良朝苗
- エ. 美濃部亮吉

問7 下線部(d)に関する記述として、最も適当なものを選びなさい。

- ア. 資金と物資を石炭・鉄鋼などの重要産業部門に重点的に投入した。
- イ. 工業の地方分散化や、新幹線と高速道路による交通ネットワークの整備をめざした。
- ウ. 経営破綻した大手金融機関に、公的資金を投入した。
- エ. 産業の近代化と構造改革をはかって、農業基本法が制定された。

問8 下線部(e)に関連して、中曽根内閣が民営化を断行したのものとして、
適当でないものを選びなさい。

- ア. 日本電信電話公社
- イ. 日本国有鉄道
- ウ. 日本郵政公社
- エ. 日本専売公社

問9 空欄4について、適当なものを選びなさい。

- ア. モザンビーク
- イ. カンボジア
- ウ. ゴラン高原
- エ. ザイール

問10 下線部(f)の首相として、適当なものを選びなさい。

- ア. 細川護熙
- イ. 福田康夫
- ウ. 海部俊樹
- エ. 村山富市

地理歴史（日本史）解答用紙

1日 [*]

1	問 1	㊦ ㊧ ㊨ ●
	問 2 空欄 1	㊦ ● ㊧ ㊨
	問 3	● ㊧ ㊨ ㊩
	問 4 空欄 2	㊦ ㊧ ㊨ ●
	問 5 空欄 3	㊦ ● ㊧ ㊨
	問 6	● ㊧ ㊨ ㊩
	問 7	㊦ ㊧ ● ㊨
	問 8	● ㊧ ㊨ ㊩
	問 9	㊦ ㊧ ㊨ ●
	問10 空欄 4	㊦ ㊧ ● ㊨

20点

2	問 1	㊦ ● ㊧ ㊨
	問 2 空欄 1	㊦ ㊧ ● ㊨
	問 3	㊦ ㊧ ㊨ ●
	問 4	㊦ ㊧ ● ㊨
	問 5 空欄 2	● ㊧ ㊨ ㊩
	問 6	㊦ ㊧ ㊨ ●
	問 7	● ㊧ ㊨ ㊩
	問 8	㊦ ㊧ ㊨ ●
	問 9 空欄 3	㊦ ㊧ ㊨ ●
	問 10	㊦ ㊧ ㊨ ●

20点

2の問 8 については
全員正解とする。

3	問 1	㊦ ● ㊧ ㊨
	問 2 空欄 1	● ㊧ ㊨ ㊩
	問 3	● ㊧ ㊨ ㊩
	問 4	㊦ ㊧ ㊨ ●
	問 5	㊦ ㊧ ● ㊨
	問 6 空欄 2	㊦ ㊧ ● ㊨
	問 7	㊦ ● ㊧ ㊨
	問 8	㊦ ● ㊧ ㊨
	問 9	㊦ ㊧ ㊨ ●
	問10 空欄 3	㊦ ● ㊧ ㊨

20点

4	問 1	㊦ ● ㊧ ㊨
	問 2	㊦ ● ㊧ ㊨
	問 3	㊦ ㊧ ● ㊨
	問 4 空欄 1	● ㊧ ㊨ ㊩
	問 5	㊦ ㊧ ● ㊨
	問 6	● ㊧ ㊨ ㊩
	問 7 空欄 2	● ㊧ ㊨ ㊩
	問 8 空欄 3	㊦ ● ㊧ ㊨
	問 9	㊦ ㊧ ㊨ ●
	問 10	㊦ ㊧ ㊨ ●

20点

5	問 1 空欄 1	㊦ ㊧ ㊨ ●
	問 2	㊦ ㊧ ● ㊨
	問 3 空欄 2	㊦ ● ㊧ ㊨
	問 4	㊦ ㊧ ● ㊨
	問 5	● ㊧ ㊨ ㊩
	問 6 空欄 3	㊦ ㊧ ㊨ ●
	問 7	㊦ ● ㊧ ㊨
	問 8	㊦ ㊧ ● ㊨
	問 9 空欄 4	㊦ ● ㊧ ㊨
	問 10	● ㊧ ㊨ ㊩

20点